

農業集落排水関係 平成29年度予算について

平成29年2月7日

農林水産省農村振興局

平成29年度農業集落排水関係予算概算決定の概要

1. 農業集落排水施設の整備、老朽化対策等の推進

農業用水の水質保全や農村生活環境の改善を図る農業集落排水施設の整備や機能診断等の老朽化対策に必要な予算を計上。

事 項	平成28年度 予算額 ①	平成29年度 概算決定額 ②	対前年比 ③=②/①
農山漁村地域整備交付金	106,650百万円の内数	101,650百万円の内数	95.3%
沖縄振興公共投資交付金 (内閣府に計上)	80,655百万円の内数	67,001百万円の内数	83.1%

上記のほか、内閣府において、地方創生整備推進交付金(公共下水道、農業集落排水施設、又は浄化槽を総合的に整備する地方創生污水处理施設整備推進交付金を含む)を計上。

平成29年度概算決定額:40,068(41,568)百万円の内数

2. 農業集落排水施設の効率性向上のための支援

○小水力等再生可能エネルギー導入支援事業(新規) 【平成29年度概算決定額:262(一)百万円の内数】

農業集落排水施設の省エネルギー化や污水处理の過程で発生するエネルギーの有効活用を図る整備技術の実証の取組を支援。

()は平成28年度予算額

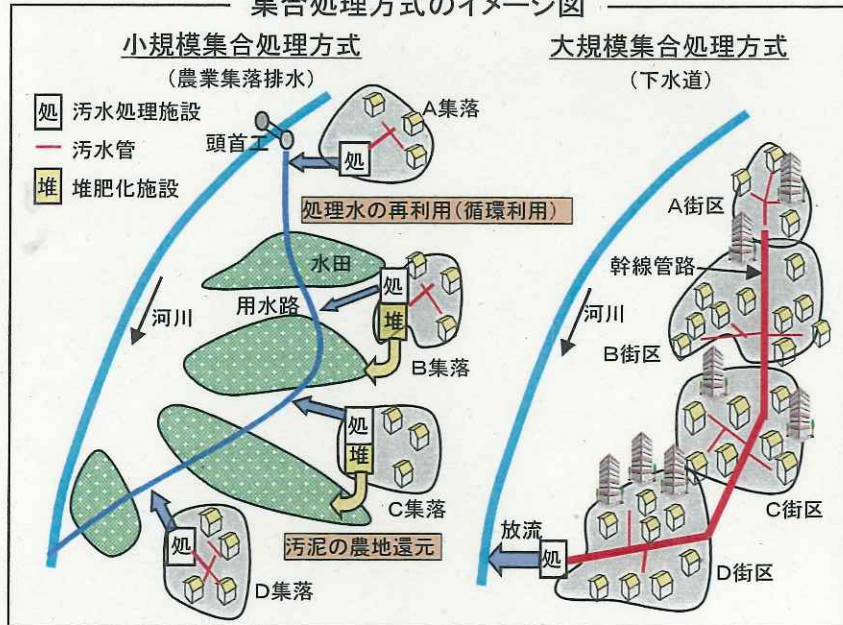
(参考) 農業集落排水の概要

- 農業集落排水は、農業集落の形態に適した小規模集合処理方式の汚水処理システム。農村地域の生活環境の確保を図るとともに、処理水の再利用や発生汚泥の農地還元を通じた水資源・有機資源のリサイクルを推進。
- 全国約900市町村で約5,100施設が供用(処理人口約340万人)されており、新規着手地区は、平成7年度の474地区をピークに減少し、近年は更新整備地区が増加。

農業集落排水事業の概要

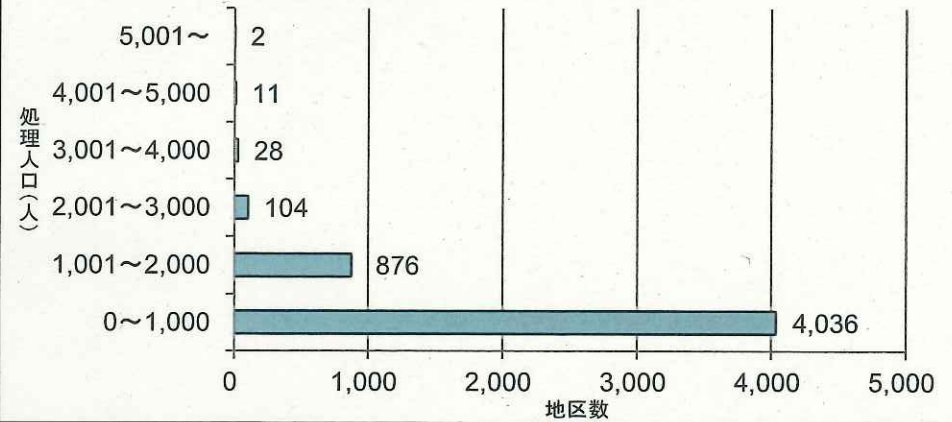
- ・事業内容: 農村地域における汚水処理施設及び管路施設等の新規整備及び改築
- ・事業実施主体: 都道府県、市町村、土地改良区等
- ・補助率: 内地、北海道、離島50%、沖縄75%、奄美60%
- ・受益戸数: おおむね20戸以上
- ・汚水処理施設規模: おおむね1,000人程度
- ・事業規模: 平均的な事業費は約10億円/地区(新設地区)
- ・農業集落排水汚泥や処理水の資源循環促進計画の策定が要件

集合処理方式のイメージ図



農業集落排水の処理人口

・1地区当たりの平均は約700人 (全国処理人口計約340万人)



整備着手地区数の推移

